

品の一例。ホームページの完成画像を見る。

望も多く商品化に至った。

「知育玩具のなかでは、パズルを扱う書店が多いが、当社のようなブロックを取り扱う店舗はあまり見あたらない」と、書店での販売強化に意欲を見せるのは南貴人常務取締役。

ブロックの中でもLEGO（レゴ）のように完成

所在地（東京事務所）：〒164-0011

東京都中野区中央3-13-11

MGビル508

電話：03-5937-3650

<http://www.geojapan.jp/>

木製の祝儀袋とブックカバー

ハートツリー

間伐材用いた商品 社会貢献度も訴求

書店で扱われる頻度の高い祝儀袋。お祝い金を出し合って包む場合は大きな額になることが多く、奮発して豪華なものを選ばれると聞く。今回は祝儀袋とブックカバーを紹介する。

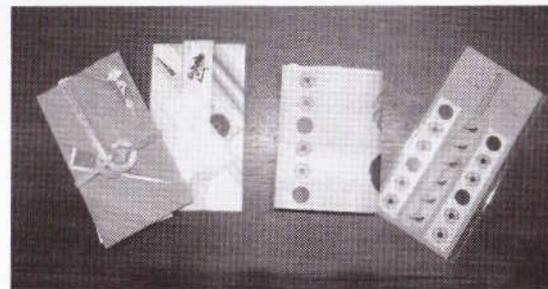
紹介する2点は、「MOTHER FOREST（マザーフォレスト）」と呼ばれるシリーズの商品で、特徴はいずれも間伐材を使用した木製であること。独自の技術で紙と張り合わせて薄く加工し、折り曲げられて文字も書けるなど、機能面でも問題なく、木の風合を残しながら同時に木の香りがして、一般の商品とは差別化している。

制作販売元のハートツリーは、間伐材を使用し

た商品を扱う企業で、2007年に、大塚製菓で「SOY JOY（ソイジョイ）」をはじめとしたマーケティングに携わった代表の服部進氏が立ち上げた。

小売価格は祝儀袋、ブックカバー（文庫本サイズ）とも本体価格1500円と高めだが、間伐材を利用した社会貢献度の高い商品という点で購買動機を喚起することも可能。間伐材について解説したPOPも用意している。

発売は12月、とくにブックカバーは展示会で多数の書店から引き合いがあったという。仕入れ



祝儀袋（左から2点）と、ブックカバー。右端は包装袋に入ったブックカバー

値は60%、注文ロットは3セットから。2万円以上で送料無料。

そのほか、A6サイズ、B6サイズのノートなどの木製製品を用意。また、ブックエンド（しおり）、レターセットや折り紙やクラフト用に見える「Kinokami（きのかみ）」シリーズなど、書店向けの商品が豊富だ。

ハートツリー株式会社

代表者：服部進

資本金：1000万円

従業員：5人

所在地：〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-14-1

郵政福祉琴平ビル1F

フォレスト虎ノ門内

電話：03-6268-8328

<http://heart-tree.com>

紙コップで神経衰弱「トータス」

福永紙工

みんなで楽しめる紙製ゲーム

1から10までの数字を捲り、合計10になると、捲った分の紙コップを獲得できるルール。

10を超えてしまうと表の状態にしてコップを戻し、次のプレイヤーに捲る権利が移る。勝敗は最後に獲得したコップの数で決まり、例えば「1と9」なら2個、「3、4、3」なら3個、「3、2、4、

営業企画の中野正俊氏は説明。簡単なルールをPOPにするのも効果があるそう。仕入れ価



紙コップは47個。小学校低学年から楽しめる。